

収入等申告書

1 世帯の主たる生計維持者の収入額・所得額

主たる 生計 維持者	氏名				
	生年月日	明・大・昭・平	年	月	日
	続柄	世帯主から見た続柄：			
区分		令和元年中		令和2年中（見込み）	
収入額	事業収入	1月～12月	円	1月～12月	円
	不動産収入	1月～12月	円	1月～12月	円
	山林収入	1月～12月	円	1月～12月	円
	給与収入	1月～12月	円	1月～12月	円
所得額	事業所得	1月～12月	円	【特記事項】 収入見込額の算出方法を記載してください。	
	不動産所得	1月～12月	円		
	山林所得	1月～12月	円		
	給与所得	1月～12月	円		
	上記4所得以外の所得金額		円		
	合計所得金額	C¹	円		
	10分の3以上の減少が見込まれる事業収入等の所得額合計	B	円		

2 保険金、損害賠償等により補填される金額

保険金・損害賠償金の名称		保険金・損害賠償金を受給できる場合は、支給額決定通知書等の写しを添付してください。
受給できる金額	円	
受給する日	年 月 日（予定）	

3 同一世帯に属する主たる生計維持者以外の全ての被保険者の令和元年中の合計所得金額

被保険者氏名	令和元年中の合計所得金額
	円
	円
	円
	円
	円
合計	C² 円

【誓約・同意事項】※項目にチェックを入れ、署名又は記名押印してください。

- 決定要件の妥当性等を審査するために、主たる生計維持者及び全ての被保険者について、栄町が収入、所得等の確認を行うことや必要な資料を他の官公署等の関係機関及び関係者に照会・調査をすることに同意します。
- 収入及び所得の状況については、この収入等申告書に記載のとおりです。なお、事実と異なる内容であることが判明した場合は、減免額の変更又は減免の取消しをされても異議ありません。

令和 年 月 日

納税義務者（世帯主）



(裏)

※担当者記入欄

- 世帯の主たる生計維持者及び同一世帯の被保険者がすべて記入されていることを確認した。
- 世帯の主たる生計維持者の令和元年中の収入額及び所得金額を確認した。
- 同一世帯に属する被保険者の令和元年中の合計所得金額を確認した。

担当者

<対象保険税額の計算>

- ◆ 令和元年度分及び令和2年度分の保険税であって、令和2年2月1日から令和3年3月31日までの間に普通徴収の納期限又は特別徴収対象年金給付支払日が設定されている保険税の額

A① = 令和元年度分 _____ 円

A② = 令和2年度分 _____ 円

- ◆ 世帯の主たる生計維持者の10分の3以上減少が見込まれる事業収入等の**令和元年中**の所得額

B = _____ 円

- ◆ 世帯の主たる生計維持者とその世帯に属する被保険者全員の**令和元年中**の合計所得金額

C = C¹ + C² = _____ 円

令和元年度の**対象保険税額** = A① × B / C = _____ 円

令和2年度の**対象保険税額** = A② × B / C = _____ 円

<保険税減免額の計算>

- ◆ 世帯の主たる生計維持者の**令和元年中**の合計所得金額

C¹ = _____ 円

主たる生計維持者の令和元年中の合計所得金額	減免割合
事業等の廃止や失業、300万円以下	10分の10
400万円以下	10分の8
550万円以下	10分の6
750万円以下	10分の4
1,000万円以下	10分の2

令和元年度減免額

= 令和元年度の**対象保険税額** × 減免割合 (/ 10) = _____ 円

令和2年度減免額

= 令和2年度の**対象保険税額** × 減免割合 (/ 10) = _____ 円